

常任委員会レポート

令和3年度一般・特別・企業会計の予算をはじめ、令和2年度一般・特別会計の補正予算や条例の一部改正などの議案を、各常任委員会で審査しました。ここでは、その一部を紹介します。

総務委員会

令和2年度袋井市一般会計補正予算 （第9号）～交通防犯対策費～

Q 生活バス路線維持補助金が増額しているが、路線バス利用者が減少したことによる減収を補てんするためか。

A 新型コロナウイルス感染症の影響で、年度当初に路線バス利用者が大きく減少したため、12月の時点で実績に基づき補助額を見込み、増額した。

令和3年度袋井市一般会計予算 ～企画費～

Q 広島平和記念式典派遣事業委託料は、令和2年度は100万円余だったが、令和3年度はいくら予算計上したか。

A 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受け、中学生派遣は実施しな

かったため、被爆体験伝承者派遣事業により、市内4中学校で語り部による伝承講話を実施した。令和3年度は、派遣人数を絞って各校2名の計8名の中学生と随行者とし、84万9千円を当初予算に計上した。

令和3年度袋井市一般会計予算 ～交通防犯対策費～

Q 通学路への防犯カメラ設置に対して補助することのことだが、設置費用はいくらを想定しているか。

A 防犯カメラ設置事業費補助金は、令和2年度から静岡県が実施している事業で、県では自治会などが設置するものに対し市町が行う補助を対象とし、防犯カメラの設置費用を、1基あたり約30万円と想定している。県と市と設置者の自治会などが、それぞれ3分の1ずつの10万円を負担することを考えている。

民生文教委員会

令和3年度袋井市一般会計予算 ～地域医療推進費～

Q 磐周地区PCR検査センターの今後の体制は。

A 令和3年4月からの体制は、磐田市と袋井市と森町による週2日から、袋井市と森町による週6日の検査に拡充するとともに、検査会場を磐田市内から袋井市内と森町内へ変更し、月曜日から金曜日までは公立森町病院、日曜日は袋井市内で検査を行っていく。

令和3年度袋井市一般会計予算 ～健康づくり推進費～

Q 袋井市たばこによる健康への影響から市民を守る条例が制定され、本年7月より施行される。どのような啓発方法を考えているのか。

A 啓発用の看板を作成し、看板を設置する施設ではたばこを吸えないことを周知してい

たい。

また、小中学校には学年を指定して禁煙講座の実施をお願いし、高校や大学も機会があれば、たばこの内容の講話などを行っていききたい。20歳になった時に、たばこが健康に与える影響を理解し、正しい判断で選択できるようにしていきたい。

令和3年度袋井市一般会計予算 ～児童福祉費～

Q 巡回型子育て支援センター「くるくる」は利用者数減少に伴う事業の見直しにより、めいわ可睡子育て支援センターを拠点とした出張ひろば事業を実施することとなった。今後の展開は。

A 令和3年度からは、市内5カ所のコミュニティセンターなどで、週1日から2日開催する出張ひろばを実施していく。

今後の展開は、アンケートなどで、広く利用者の意見を聞いた中で、検討していく。